

議会だより

# あしや

No.205

令和2年  
3月定例会

令和2年5月15日発行  
福岡県芦屋町議会

芦屋釜の

技術継承者来たる

- P 2 令和2年度主な事業
- P 7 新型コロナウイルス対策
- P 10 町政を問う（一般質問）
- P 13 町角インタビュー
- P 14 町へ要望書提出

鋳物師養成員の堀内快（かい）さん  
へのインタビューは13ページへ

# 3月定例会

第1回定例会が、令和2年3月5日から18日までの14日間の会期で開催されました。9日に行われた一般質問では、2人の議員が登壇しました。条例、補正予算、新年度予算など44議案が上程され、全て可決されました。

# 思える町づくり

## 一般会計 82億9200万円



### 町内巡回バス事業

今まで、芦屋・山鹿コースの2路線でしたが、4月1日から北・東・南の3路線に拡大します。

また、委託先を芦屋町社会福祉協議会から第一交通株に変更します。

路線の拡大による増便で、より暮らしやすい町づくりを目指します。

◆金額◆ 2315万円

### 高齢者運転免許証返納制度

高齢者による交通事故の防止や公共交通機関の利用を促進するため、運転免許証返納時に補助します。

◆対象者◆ 65歳以上の町民

◆補助内容◆

タウンバス回数券または市営バスICカードまたは、タクシー初乗り利用券のいずれか1つ、2万円相当額を返納時に交付。



### 令和2年度の予算状況

※1万円未満切り捨て

会計名	予算額	前年度比
一般会計	82億9200万円	3.4%
地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計 <sup>注1</sup>	5億2377万円	14.7%
国民健康保険特別会計	16億6297万円	△1.1%
後期高齢者医療特別会計	2億4012万円	△3.2%
国民宿舎特別会計	2732万円	△74.7%
給食センター特別会計	1億6375万円	18.3%
モーターボート競走事業会計	1137億508万円	18.8%
公共下水道事業会計	7億6045万円	3.3%

※注1 町を經由して過疎債や病院債を借り入れ、病院へ支出する会計。

# 令和 住んでよかったと 2年度 こんなことをやります。



## 芦屋小学校プール改修

築約50年の老朽化したプールを子どもたちが気持ちよく使用できるよう全面改修します。

### ◆改修のポイント◆

- 現在の児童数規模に合わせて、6コースに減少させる。
- 低学年用プールを廃止し、高学年用プールの半面の水深を浅くする。
- プールサイドに滑り止め加工をした床材を敷く。

## 夢リア・プラザ改修

本場への来場促進のため、夢リアの音響設備やキッズパーク導入に向けた西プラザの改修などを行います。

### ◆主な改修箇所◆

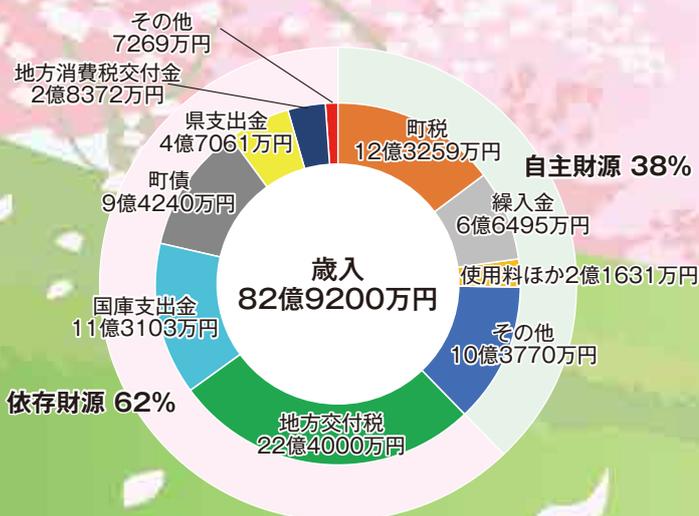
夢リア、西プラザ、東プラザ、レストラン、屋外広場など

### ◆工事期間◆

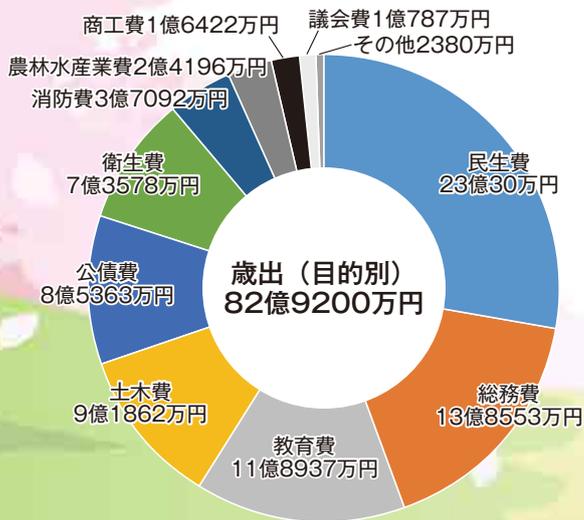
令和2年度～令和3年度



## 一般会計歳入（財源）



## 一般会計歳出（使いみち）



# 令和2年度予算

令和2年度芦屋町一般会計  
予算  
(賛成多数・可決)

## ◆芦屋中学校グラウンド改修

**問** 工事内容の詳細は。

**答** 土の入れ替えによるグラウンド改良を行い、フラットに整地する。また、今後の使用に影響を与える樹木の伐採も計画している。



芦屋中学校グラウンド

P4～6では、P2～3の事業の詳細や掲載できなかった事業を掲載しています。

**問** 工事の時期はどうなるのか。

**答** 授業や部活等に影響が出ないよう工事を半面ごと行うことや冬休みに行うことを検討している。このため、工事期間中の部活は芦屋小学校のグラウンドを利用することなどの方法について今後協議していく。

## ◆総合運動公園自転車置場改修

**問** 工事内容の詳細は。

**答** 自転車置場は周囲が囲われ、外から見えにくい形状のため、安全面を考慮し、上屋を撤去する。



総合運動公園の自転車置場

## ◆避難用救助袋の購入

**問** 備品購入費に避難用救助袋とあるが、どのようなものなのか。

**答** 災害時救助用滑り台のこと。芦屋小学校・芦屋東小学校・芦屋中学校は2つずつ、山鹿小学校は1つ購入する。



現在、小学校にある救助袋



## ◆山鹿詰所建替工事業実施設計委託 設計委託の内容は。

**問** 山鹿の城山付近にある草刈りや道路整備を行う作業所兼詰所が老朽化し、建て替えが必要となったため、別の町有地に移転する。

## ◆山鹿小学校仮設教室リース料

**問** 児童は減少しているが、仮設教室の必要性はあるのか。  
**答** 分割授業等で利用するため、少なくとも今後6年は必要である。

**問** 山鹿小学校は1つで足りるのか。

**答** 校舎の形状により、必要個数が異なる。山鹿小学校は3階建ての校舎が1棟なので、1つの配備で足りる。



山鹿小学校の仮設教室

◆地域情報伝達システム整備工事

**問** 地域情報伝達システムとは何か。また整備の対象は。

**答** 地域情報伝達システムとは戸別受信機のことであり、町内全戸に1台ずつ配付するように計画している。

**問** 事務所や店舗を含めた全ての家屋に設置するのか。

**答** 基本的には世帯で考えている。店舗については状況に応じて検討する必要がある。補助金の対象が基本的に世帯となっているため、現段階では世帯と公共施設での設置を考えている。

**問** どのような伝達方式になるのか。

**答** 東京デジタル無線という形で280メガヘルツ帯（ポケベルと同じ電波帯）を使い情報を伝達する。伝達の方法はパソコンなどで文字入力し、情報を発信。その文字を戸別受信機が音声に変えて情報を伝達する仕組みである。

**問** 今後のスケジュールはどうなるのか。

**答** さらなる安心・安全な町づくりのため、令和2年度から2力年かけて地域情報伝達システムを整備する予定である。

・令和2年度

役場庁舎は主配信局設置工事、

各自治区は副配信局（ノートパソコン）整備。

・令和3年度

全世帯、公共施設、事業所等に

戸別受信機の配布・操作説明。



導入を検討している戸別受信機

# 賛成

## 【4つの点で評価できる】

内海猛年議員

令和2年度一般会計予算は次の点が評価できる。

- ① 犯罪抑制等のための防犯カメラ設置補助や非常災害時における地域情報伝達システム整備による安全・安心の確保。
- ② 高齢者運転免許返納者支援事業による高齢者の事故防止や巡回バス3路線化による利便性の確保。
- ③ 農産物、水産物のブランド認定事業や農業用水門整備および柏原漁港機能保全工事による農業・漁業の振興。
- ④ タウンバスおよび北九州市営バスの町内100円運賃の実施による交通手段の確保。



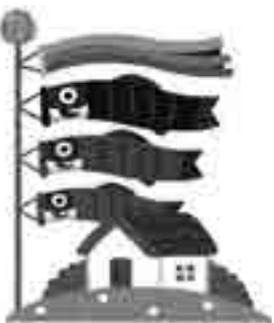
# 賛成

## 【災害対策として評価する】

辻本一夫議員

令和2年度一般会計予算で特筆すべきものは次のとおりである。

- ① 大規模災害への対応力向上を目指すため、町長へのアドバイスを行うなど、危機管理を強化するために防災専門官を配置すること。防災意識の啓発や避難指示など、町民に情報を伝達できる戸別受信機を全世帯に配置する地域防災行政情報システムの導入は、災害対応策として評価する。
- ② 芦屋港のレジャー港化に関し、福岡県の港湾計画改定とポートパーク事業計画に合わせる形で海浜公園も含めた芦屋港の管理運営や上屋、全天候型施設および広場の活用を検討することは、計画実現に向けた第一歩である。



令和2年度芦屋町国民健康  
保険特別会計予算  
(賛成多数・可決)

令和2年度芦屋町モーター  
ボート競走事業会計予算  
(賛成多数・可決)

# 反対

【住民生活の防波堤へ。町の役割  
が問われている】 川上誠一議員

安倍政権がペナルティも導入し、市町村に一般会計繰り入れを解消せよと迫る中、県は3年間の激変緩和措置の約束を反故にして2年で打ち切った。この影響により、今後の保険料は大幅に引き上げられることが考えられる。

こうした国や県のやり方を一緒に進めるのか、住民を守る防波堤になるのか、町の役割が問われている。

住民の生活破壊を食い止め、国保の危機加速化を止めるため、町独自の負担軽減の取り組みを維持・拡充することが必要だ。

## 問

総係費に計上されている350万円の食糧費とは。

## 答

ボートレース芦屋による地域貢献事業として、近年増えている自然災害などに備え、食糧を蓄えるものである。毎年700名分ずつ備蓄し、5年かけて3500名分に増やす予定である。

## 問

ボート・モーター整備業務委託とあるがその詳細は。

## 答

現在、艇庫業務とボート整備は11名で直営しているが、整備士の確保が厳しいため、令和2年度より業務委託する。



ボートレース芦屋

# 反対

【健全な教育環境づくりが大人の責務である】 妹川征男議員

ギャンブル事業と言われている競艇場内に、親子を遊ばせるための遊具を数億円かけて設置することに疑問を持つ。

あらゆる可能性を持つ児童は、健全なる教育を受ける権利を有し、愛情や理解のある雰囲気の中で調和のとれた人間に成長する。そのためには健全なる教育環境を整えなければならないが、競艇場内の遊具を備えた遊び場は、そのような環境になり得るのか。それよりも野外で遊べる公園やチビッコ広場に遊具等を充実すべきである。明るい未来に向かって進んでいける教育環境づくりこそ、大人の責務と考える。

## 問

地元対策交付金2100万円の詳細は。

## 答

地元対策費として芦屋町、遠賀町、岡垣町に700万円ずつ交付する。

# 賛成

【モーヴィ(キッズパーク)に笑顔が満開】 本田浩議員

モーヴィ(キッズパーク)は大変素晴らしい施設であり、待ち望んでいる保護者もたくさんいると思う。令和元年度にモーヴィがある施設を2カ所視察した。そのうちの1つ、浜名湖ボートレース場のモーヴィは昨年12月にオープンし、わずか2週間程度で入場者が1万人を超えている。休日には時間を区切り、入場者を入れ替える程の人気ぶりだそうだ。

大きな空間の中で体を動かすことができ、体力の増進にもつながると考える。ボートレース芦屋の施設は高さがあるため、今まで他のレース場に導入されたモーヴィにはないような素晴らしい施設ができるかと期待している。



町民の安心・安全を

新型コロナウイルス対策

一般会計補正予算（第5号）

（賛成多数・可決）

歳入歳出それぞれ **3億8900万円** の増額補正です。

一般会計補正予算（第6号）

（満場一致・可決）

歳入歳出それぞれ **3500万円** の増額補正です。

補正のあった歳出の主な内容	補正額
新型コロナウイルス対策事業 （マスクや消毒液、今後必要な備品、緊急を要する負担金や補助金など）	3000万円
私立保育所等補助金（新型コロナウイルス対策）	約430万円
小・中学校ICT支援事業	—

※委託料・工事費・備品購入費は、金額の公表を行っていません。

◆私立保育所等補助金（新型コロナウイルス対策）

**問** 臨時休校中の学童クラブ支援員すべての経費をこの額で賄えるのか。

**答** 臨時休校中の、学童クラブ開所時間拡大に伴う支援員の時間外手当や補充員の賃金等は、すべて国の負担金で賄えることになる。

**問** なぜ保育所によって補助額が違うのか。

**答** 国は保育所に対し、50万円を上限に補助するが、各園が購入を予定している物品や機器の種類等で金額に違いがある。また、幼稚園や認定こども園は国の補助がないため、町が保育所と同様、50万円を上限に補助する。



**問** その補助の活用方法は。各保育所・幼稚園・認定こども園でマスク・消毒液・空気清浄機を購入する。

◆小中学校ICT支援事業

**問** 1人1台ずつのタブレット導入の目安はたっているのか。

**答** 令和2年度から5年度まで4カ年かけ、国の補助金を活用し、整備する予定である。

◆地域おこし協力隊

**問** 地域おこし協力隊関係の予算が減額措置されているが、その経緯と理由は。

**答** 10月1日から採用予定で予算を計上し、公募の手続きを行ってきたが、採用には至らず、今回、全て減額補正している。

**問** 今後の計画は。

**答** 現状では採用の考えはない。今後は社会情勢等を勘案しながら検討していく考えである。

## 条例

# 芦屋町の魅力を発信！ 町ブランド金賞を選定

芦屋町ブランド金賞選定審査会設置条例の制定  
(満場一致・可決)

町産品の育成・販路拡大を目的として芦屋町ブランドに認定されたものの中から、特に優れたものを金賞に選定するため、審査会を設置します。

**問** 芦屋町ブランド金賞を選定する目的と今後の選定の流れは。

**答** 町内事業者などで生産・販売され、顧客に愛されるものを芦屋町ブランドとして、町内外へ発信することで、町の認知度向上や地域産業の活性化を図りたい。期間内に申請され、基準を満たした商品を芦屋ブランドに認定し、その中から金賞を1点選定する予定で、令和2年度より開始する。



## 意見書

地域医療を守り必要な公立病院等の維持・存続を求める意見書

(満場一致・一部修正可決)

国に対し、公立・公的病院が地域で果たす役割を十分に認識し、地域医療を守るために必要な公立病院等の維持・存続を求める意見書です。

### ◆要望内容

1. 公立・公的病院の再編・統合に関しては、地域の医療体制を踏まえた慎重な議論のもと進められるべきものであり、行政が一方向的に進めないこと。
2. 地域医療を守るため必要な公立・公的病院の維持・存続を図ること。

**問** 認定商品や金賞受賞商品のメリットは。

**答** 認定された商品には、認定シールやのぼり等を配布する。パンフレットやマスコミ等を活用し、積極的に紹介する予定である。



## 人事

教育長の任命

(満場一致・同意)

三柵賢二氏の任期が令和2年3月31日で満了となるため、再度任命します。



## 3月定例会で意見がわかれた議案の賛否一覧

議案の賛否を掲載しています。掲載のない36議案は、満場一致で可決されました。

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。

ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

○：賛成、×：反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	中西	長島	萩原	信国	本田	松岡	妹川	辻本	小田	川上	横尾			
令和元年度芦屋町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
令和元年度芦屋町地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
令和2年度芦屋町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
令和2年度芦屋町地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
令和2年度芦屋町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
令和2年度芦屋町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
令和2年度芦屋町モーターボート競走事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
令和2年度芦屋町公共下水道事業会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	10	1	可決

## 行政報告

行政報告とは・・・

町長が議会を通じて町の重要な問題の経過等を住民に報告するものです。

ここでは、令和元年12月から令和2年2月までの行政報告の一部を掲載しています。

### ◆遠賀川流域リーダーサミット

1月26日、宮若市の宮田文化センターにて、遠賀川河川事務所と遠賀川河川協力連絡会の主催で開催された「第7回遠賀川流域リーダーサミット」に流域住民および行政に携わる人々が多数参加し、流域住民の大切な遠賀川について論議されました。

また、遠賀川流域の首長が集い、遠賀川流域における「防災・減災」、「まちづくり」の様々な取り組みなどを振り返りながら、遠賀川流域の未来ビジョンを語り合い、今後の行動の指針となる「遠賀川流域宣言in宮若」の宣言を行いました。



# 一般質問

## 町政を問う



一般質問会議録

3月9日に2人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などの所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。

なお、議会だよりは紙面の都合上、要約し掲載しています。詳しくはホームページの会議録や録画中継でご確認ください。

また、今定例会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会議時間短縮を図るため、一般質問を予定していた全ての議員から、一般質問の全部または一部取り下げがありました。

◎：記事掲載あり    ○：記事掲載なし

ページ	質問議員	質問事項
11	川上 誠一	◎新型肺炎対策 ◎子ども医療費助成制度
12	妹川 征男	◎公園、チビッコ広場 ○西川の不法係留船対策

取り下げた一般質問	議員名
全部取消し	辻本 一夫・松岡 泉・本田 浩・萩原 洋子
一部取消し	川上 誠一・妹川 征男





録画中継

かわ 川 しみ 上 せい 誠 いち 一

## 預け先のない児童が出ないよう体制は十分できているか

健康・こども課長

学校の教室も使用し、先生の協力を得ているため体制は十分である

### 新型コロナウイルス対策

**問** 2月27日に小中高校の一斉休校が呼びかけられたが、学童クラブの体制は十分にできているのか。

**答** 臨時休校が急遽決まり、人の確保が難しかったが、先生たちの協力により開設している。3月4日より、7時30分～18時30分で開設している。

**問** 利用者は何人いるのか。

**答** 1日100人程度。利用率が五十数%にとどまっております。感染を心配して利用を控えているのではないかと考え

**問** マスクや消毒液などは十分確保されているのか。

**答** マスクは職員に町から業務用として配布している。

**問** 感染予防では「1メートル以上離れて」となっています。

### 子ども医療費助成制度

**問** 県は子ども医療費助成の対象を中学3年まで拡充すると表明したが、これによる町の負担軽減はどのくらいか。

**答** 入院分が85万8000円、通院分が92万3000円、合計約178万円軽減される。

**問** 高校卒業までの子ども医療費拡充を行うには、あとのかなりの費用がかかるのか。

**答** 対象者は350人で約920万円と試算する。

**問** 差し引くと、約740万円で高校生までの入院・通院の無料化ができる。子育て支援や定住化、少子化対策として町で取り組むべきでは。

**答** 予算も基金などからの繰入金が多く、歳入が不足している。過疎指定が来年3月末で切れ、新法で過疎指定されるか課題がある中、答えようがない。



山鹿小学校学童クラブの様子

いるが、どうなっているのか。

**答** 過密な状態にならないように、学童クラブの部屋に加え、小学校の教室などを使っている。

**問** 預け先のない児童が出てはならない。学童クラブに通っていない児童への対応は。

**答** 小学1～3年生の児童を対象に、8時30分から15時の間、学校で預かるようにしている。児童数は36人である。

いも かわ いく お  
妹 川 征 男

## 遊具の撤去と取替え、修繕などの具体的対処は

環境住宅課長

### 自治区長に対して、遊具などの新設要望調査を実施していく

#### 公園、チビッコ広場

**問** 公園、チビッコ広場の設置の目的と遊具の点検は。

**答** 公園は景勝地の保護、住民の休養・教化などを促進する目的がある。チビッコ広場は、子どもの安全な遊び場を確保する目的がある。はまゆう区のすべり台は点検時に多数破損箇所があったため、使用禁止にし、撤去した。他にも腐食や多数の破損箇所があり、撤去を勧められた遊具が7カ所、修繕を勧められた遊具が20程度ある。

**問** 昨年の夏、滑り台が使用禁止になったため、区長

は昨年9月と本年1月に子どものためにも早急に滑り台の新設・補修を求める要望書を提出している。壊れてから直すのではなく、計画的に修復していったら撤去する必要もなく、施設の安全確保や費用の縮減につながる。チビッコ広場は地域の子ど

もが遊びを通して社会性を培う場であり、子どもたちの家族の憩いの場や高齢者の安らかな場でもある。子どもたちが、明るく伸び伸びと健康に育っていくため、安心・安全な遊び場の提供が、少子化対策にもつながる。今後、撤去や取り替え、修繕等の具体的対処は、積極的な財政的助成や各自治区への情報提供が必要では。

**答** 予算が確保でき次第、各公園のある自治区長に対して、遊具などの新設要望調査を実施していく。

**問** 我が町にはすぐれた景勝地の魚見公園がある。ま

た、城山公園は、山鹿小学校の校歌で「寿永の昔秀遠が、義兵を挙げし城山は山鹿の浦の誇りにて我が学び舎に程近し」とあるように、歴史・文化・自然の特徴を持った公園だ。学校教育や社会教育で取り上げ、歴史・文化の継承に力を注ぐべきであ



サビと腐食がある正門町のブランコ

る。そのためにも積極的に整備を行う必要がある。城山入口にあるトイレの柱は腐食し、大木の根っここの土がえぐられている。魚見公園の散策道路は、土が流出し、危険である。この実態を把握しているのか。

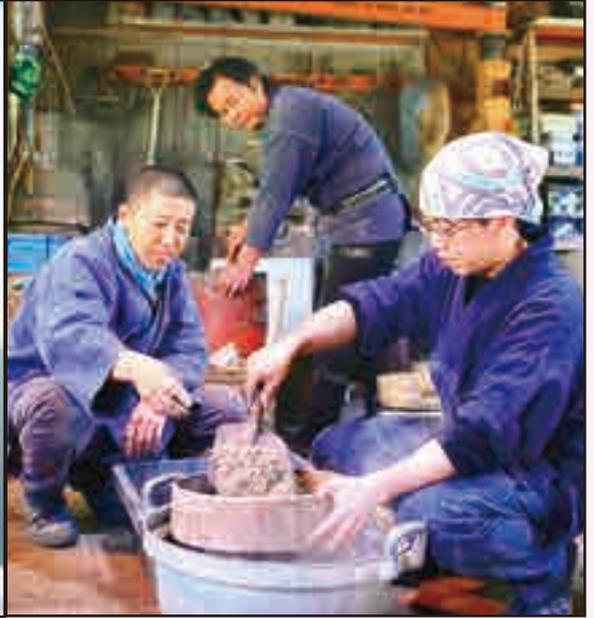
**答** 城山入口にあるトイレの柱は腐朽していない柱の部分から、継ぎ手による修繕を行っていく。また、魚見公園の散策道路は流出した砂利の補充などを検討したい。



芦屋釜の鋳物師養成員で新たに赴任した、堀内 快(かい)さんにインタビューしました。石川県金沢市出身の26歳、独身っちゃ。



鋳物師養成員の堀内快さん



作成工程の土ふるいをしている様子

釜の里を訪れる際にはお気軽にお声掛けください。

**A** **Q**

今後の抱負を聞かせてください。

技術をしっかりと習得して、お手本となる先人に一步でも近づきたいです。たくさんの町の方々にも出会いたいです。芦屋

また、よくジョギングやウォーキングをしている方を見かけます。健康に気を付ける習慣が根付いているのかなと感じました。自分も太りやすい体質なので、落ち着いたら芦屋の美しい景色を見ながら散歩がてら歩いて回りたいです。

地元の金沢市も魚介類が豊富なんです。が、芦屋でとれる魚は種類が違って目にも舌にも新鮮です。特に鯛がおいしかったです。これからイカと鱈の時期が待ち遠しいです。

**A** **Q**

芦屋町に実際に住んでみて、町の印象はどうですか。

芦屋町に実際に住んでみて、町の印象はどうですか。

**A** **Q**

養成員を目指したきっかけはなんですか。

大学、大学院で美術鋳物の研究をしていて、もともと鋳物仕事には興味がありました。初めての九州旅行で芦屋釜の里を訪れた際、樋口先輩とお話しさせていただき、次期養成員の公募があることを聞き、運命を感じ思い切ってチャレンジしてみました。

議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。なお、配信は本会議終了から7日後(土日祝日のぞく)になります。



録画中継ページ



議会事務局 職員の人事異動



右から横田係長、福田局長、中山(書記)、江上(事務員)

令和2年4月1日付で中野局長がポर्टレース事業局企画課長として異動し、新しく福田局長が異動してきました。

# 町へ要望書を提出

新型コロナウイルス感染症対策について、議会から町長に対して4月に要望書を提出しました。芦屋町一丸となって、この困難を乗り越えましょう。

## ◆要望内容◆

### 1. 積極的な情報提供

町民間の無用な混乱や誤解が生じないように、さまざまな媒体を活用し、感染者の最新情報と町の対策や進捗状況の速やかな情報提供を行うこと。

### 2. 個人事業主・中小企業などへの支援

国・県の支援策を打ち出されているが十分とは言えないため、事業者のニーズを把握し、芦屋町独自の支援策を講じること。

### 3. 納期限内での納付が困難な方への支援

新型コロナウイルス感染症の影響で、町税や公共料金・社会保険料などの納期限内での納付が困難な方などに対する、支払い猶予の検討や措置を講じること。

### 4. 学校休業などへの対応

園児や児童・生徒の安全確保と精神的ケアに努めること。

また、学校再開の際には、児童・生徒への感染防止対策に努め、学力低下の防止などに対し、必要な措置を講じること。

### 5. 福岡県による緊急事態措置の周知・徹底

県が実施する緊急事態措置を守って生活するよう、町民に対し、周知・徹底を図ること。

## 6月定例会における新型コロナウイルス感染症対策

6月定例会は6月12日に開会の予定ですが、新型ウイルス感染症拡大防止のため、芦屋町議会では以下の内容に取り組みますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ◆取り組み内容◆

### 1. 一般質問は取りやめます

議員間の申し合わせにより、一般質問は行いません。

### 2. 本会議や委員会の傍聴は行いません

3密（密閉・密集・密接）を避けるため、本会議や委員会の傍聴は行いません。

### 3. 会議時間の短縮や時差開催を行います

行政報告や議案朗読の省略により、会議時間の短縮を行います。

委員会室での長時間に及ぶ3密（密閉・密集・密接）を避けるため、午前と午後に時間をずらし、各委員会の審査を行います。

【発行責任者】  
議長 横尾 武志  
【議会広報常任委員会】  
委員長 川上 誠一  
副委員長 長島 毅  
委員 本田 浩  
委員 信国 浩  
委員 萩原 洋子  
委員 中西 智昭



議 員 控 室

平成の時代から令和の時代になり、令和とは「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味です。令和初の美しい桜の開花により、人々が寄り添っている春の宴の二ユースが全国津々浦々から流れるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で「まさか」の現状が展開されています。

議会だよりがお手元に届くころには穏やかな日常が戻ってきていることを願っています。

本田 浩